



## 世界初の録音系デジタル化

登録番号	第 00198 号		
登録年月日	平成27年9月15日	登録区分	第一種
名称 (型式等)	<p>【 デジタル録音機とその制作レコード 】</p> <p>(1)PCM・デジタル録音実験レコード (型式名：NCB-7003/NCC-8004-N)</p> <p>(2)レコードマスター用PCM/デジタル録音装置 (型式名：DENON DN-023R)</p> <p>(3)PCM録音レコード (型式名：NCC-8501-N)</p>		
所在地	(1)(3) 東京都港区 (2)東京都大田区		
	日本コロムビア株式会社		
所有者 (管理者)	日本コロムビア株式会社		
製作者(社)	(1)日本コロムビア株式会社 (2)日本コロムビア株式会社 (3)日本コロムビア株式会社		
製作年	(1)1971年 (2)1972年 (3)1972年		
初出年	(1)1971年 (2)1972年 (3)1972年		
選定理由	<p>デジタル録音に関する初期の資料群で、以下の3種類から成る。</p> <p>(1) NHK放送技術研究所が試作した世界最初のPCM/デジタル録音機により、日本コロムビアが制作したレコード2種、「サムシング」と「打！-ツトム・ヤマシタの世界-」である。高い評価を受けると共に、実用的なPCM/デジタル録音機の登場を望む声が高まった。</p> <p>(2) 日本コロムビアとNHK放送技術研究所の共同開発による、世界初の本格的レコードマスター用PCM/デジタル録音機である。4ヘッドVTRをデータ記録機として採用し、最大8チャンネルまでの録音が可能で、チャンネル数を減らしてデータ信頼性を向上させることもできた。レコード制作に必須の手ざり編集、レコードカッティング用アドバンス信号の再生、広帯域カッティング用のハーフスピード再生などが可能であった。1972（昭和47）年4月より録音現場での運用を開始し、1980（昭和55）年にモントルーレコード大賞名誉技術賞を受賞している。</p> <p>(3) 上記(2)により制作されたレコードである。スメタナ弦楽四重奏団によるモーツァルトの弦楽四重奏曲「狩」他の録音で、後に名盤として長年親しまれた盤である。</p>		
登録基準	ーロー（国際的に見て日本の科学技術発展の独自性を示すもの）		
公開・非公開	非公開		
写 真	<p>(1)  1.「サムシング」</p> <p>(2) </p> <p>(3)  2.「打！-ツトム・ヤマシタの世界-」</p>		
その他参考となるべき事項			